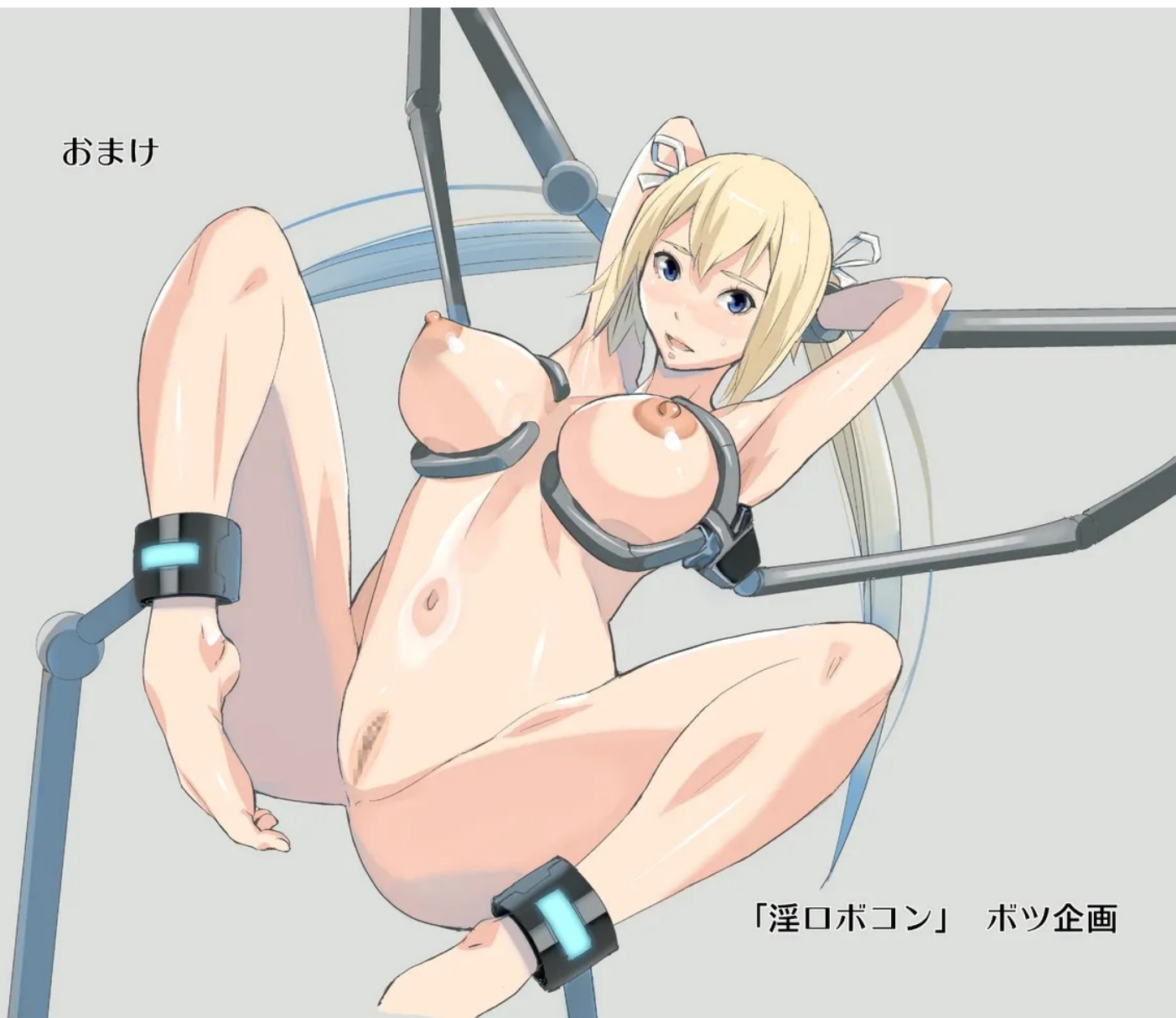


おまけ



「淫ロボコン」 ボツ企画

自分で言うのもなんですが、けっこういいアイデアだと思ってたんですが途中で話がワケわからなくなり挫折…

もっとストーリー作りを効率よく書けるようにならなければ。

■ストーリー設定

いわゆるロボットコンテストをエロにしたお話です。

年に一度開催される淫ロボットコンテストは学生達が開発した機械で相手校の女子生徒をイかせた回数を競う競技。

さえないともしび学院の淫ロボ開発部に美少女のノエルという女の子が訪れるところから物語は始まります。

未完成のCG+ノベルで、とくに見直すこともせずそのままですので誤字とか不自然な箇所があると思いますがご了承ください。

ともしび校、淫ロボ開発部の部長ウミノは
頭を悩ませていた。

半月後に開催される淫ロボットコンテストに
出場するためクイーンがまだ見つかって
いないのだ。



淫ロボットコンテストとは、対戦相手の
クイーンと呼ばれる女子生徒を
手作りのマシンを用いて自動で性的刺激を促し
その絶頂回数を競う競技である。

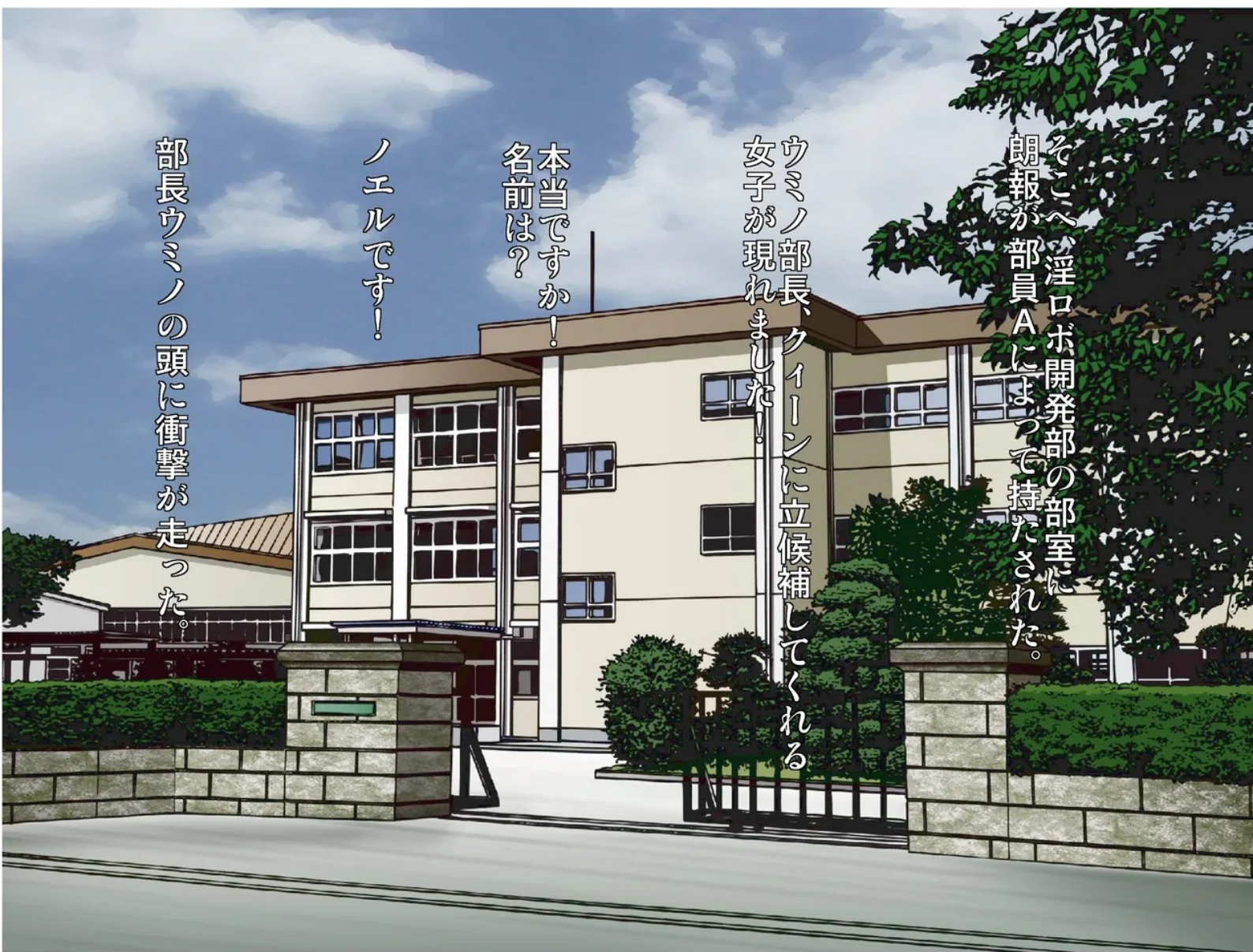
そこへ、淫ロボ開発部の部室に
朗報が部員Aによって持たされた。

ウミノ部長、クイーンに立候補してくれる
女子が現れました！

本当ですか！
名前は？

ノエルです！

部長ウミノの頭に衝撃が走った。



ノエルは、頭脳明晰スタイル抜群
ともしび校の男子の間で人気抜群の
アイドル的な存在であった。

ど、どうしてノエルが？

わ、わかりません……

数分後ノエルが、部室の部員たちの前に
姿を見せた。



あ、あの……私……ノエルと申します。

こちらは淫ロボット開発部の
部室でしょうか？

は、はい淫ロボット開発部です。

今度の淫ロボットコンテストの
クイーンに立候補しても
よろしいでしょうか？

ノエルは、自分がどんな競技に立候補したのか
ちゃんと理解しているようで
緊張しつつも無理やり笑顔をつくりあざっつをした。

も、もちろんです！

ウミノは、まだ学園のアイドルが
立候補しに現れた事に信じられない
様子で返事をする。



も、もちろんです！

よくぞ来てくれました。
でも何故ノエルさんのような方が
淫ロボコンに立候補してくれたんです？

ノエルの表情が一瞬曇る。

そ、それは…その…これからますます性の
解放される世の中で
淫ロボの役割や可能性に興味があつて…

なるほど…

ウミノは、ノエルの表情を見て他に理由が
あるのではと思いつつそれ以上
詮索はしなかった。

さっそくですが我々の製作した
マシンのデータを取りたいので
服を脱いでもらえますか？

えっ…今…ここで脱ぐんですか…？

本番ではノエルさんが対戦相手のマシンの
相手をする事になるのですが
その前に私たちのマシーンでデーターを
とりつつ練習しましょう。

わ…わかりました。

ノエルはそのそと制服を脱ぎましたが
下着姿になると手が止まってしまった。

まだ心の準備ができてなくて…

そうですか…

でも本番では大勢の観客の前で、全裸をさらして
プレーすることを肝に銘じておいてください。

はい…

淫口ボ部が開発したマシンの
実験台にされるノエル。





恥ずかしいです。

母のためにと決意したノエルだが
女性の恥ずかしい部分をさらけ出す体位で
拘束される事に羞恥心を隠せないでいる。

絶えてくださいノエルさん
本番では数百人の前でプレイする事になるん
ですから。

はい……



ライバル校の男。

男とノエルは何か因果関係があるようだ。



淫ロボットコンテンツ当日

ライバル校の経済力と科学力の結集の
巨大スーパー淫ロボマシーンと女子生徒。



ウミノ達ともしび校淫ロボ部は
会場にセツトされた巨大な物体を見て驚愕した。

これが淫ロボ……
まるで戦車じゃないか？

ノエルよく逃げずに来たな。
今日はこのマシーンで
大勢の観客の前で
ヒーヒー鳴かしてやるんで
楽しみにしてるよ。

キサキ
ノエルさんを侮辱するのは
やめる!!

いいんです部長さん。
私、絶対負けませんから……

くくくっ
そう言いながら膝が
震えてるじゃないか。

。。。。。。

まあいいや。
だがちゃんと約束は守れよ。
俺が勝つたらお前は
俺専属の牝豚になるってのをよ。



一方、手作り感満載なショボイともしび学院の機械。
女の子はそれなり感じてくれているようだ…。



ライバル校のターン。
機械アームがノエルの身体を
拘束する





キザキが等元の端末を操作して
次の仕掛けが作動する。

ガシヤーン

なっ、あれはまさか媚薬？

くくっ、見ての通りだがそれが何か？

審判、媚薬の使用は反則です！

ウミノが反則を訴えたが、審判が信じられない言葉を
口にする。

今大会から媚薬の使用は認められる事になりました。

ふ、ふざけるな！
そんな話聞いてないぞ
!!

媚薬注射がノエルを襲う。

しかし、これはルール違反。

当然、ともしび学院の生徒が主催者に
猛抗議する。

いや……ぞう「括げないで」……………

機械アームがノエルの局部を押し広げ備えつけのカメラで
会場の巨大スクリーンに映し出される。

ほう。
綺麗なピンク色じゃねえか。

観客からもどよめきが走る。

ノエルは羞恥心の限界を超えているが、試合を
止めたら失格負けになる事を理解していて
絶えるしかない。



あああああああ

蛇のようにウネウネ伸び上がったきた機械ヘニスが
ノエルの肩を舐めまわし刺激を促す。

くくくっ
中に突っ込んでもらいたくなくて
ウズウズしてるんじゃないのか？

そんな事ない……………
気持悪いだけよ……………！！

まあ強がりも今のうちだ。



ロボットアームがノエルの体位を変え
さらなる攻めを開始する。



「ガシヤーン」

怪しげな機器が伸びてきて、尻たふにはパッドがあてられ
肛門には特殊な光線が照射される。

パットの超振動で肛門まわりの筋肉を刺激し
強い収縮が起こる。
光線は、肛門を淫らな性器と変えていく。

あああああああつ

お尻が…お尻が熱い………………

おいおいケツ穴パクパクひくつかせながら
マンコから変態汁が溢れだしてるじゃないか？

ケツ穴いじられたくてしょうがないんだろ？
中に突っ込んでぐちゃぐちゃにされたくて
たまらんだろ？

いやあああああつ

くくくつ
ケツ穴調教してやるよ。
この大勢の観客の前でな

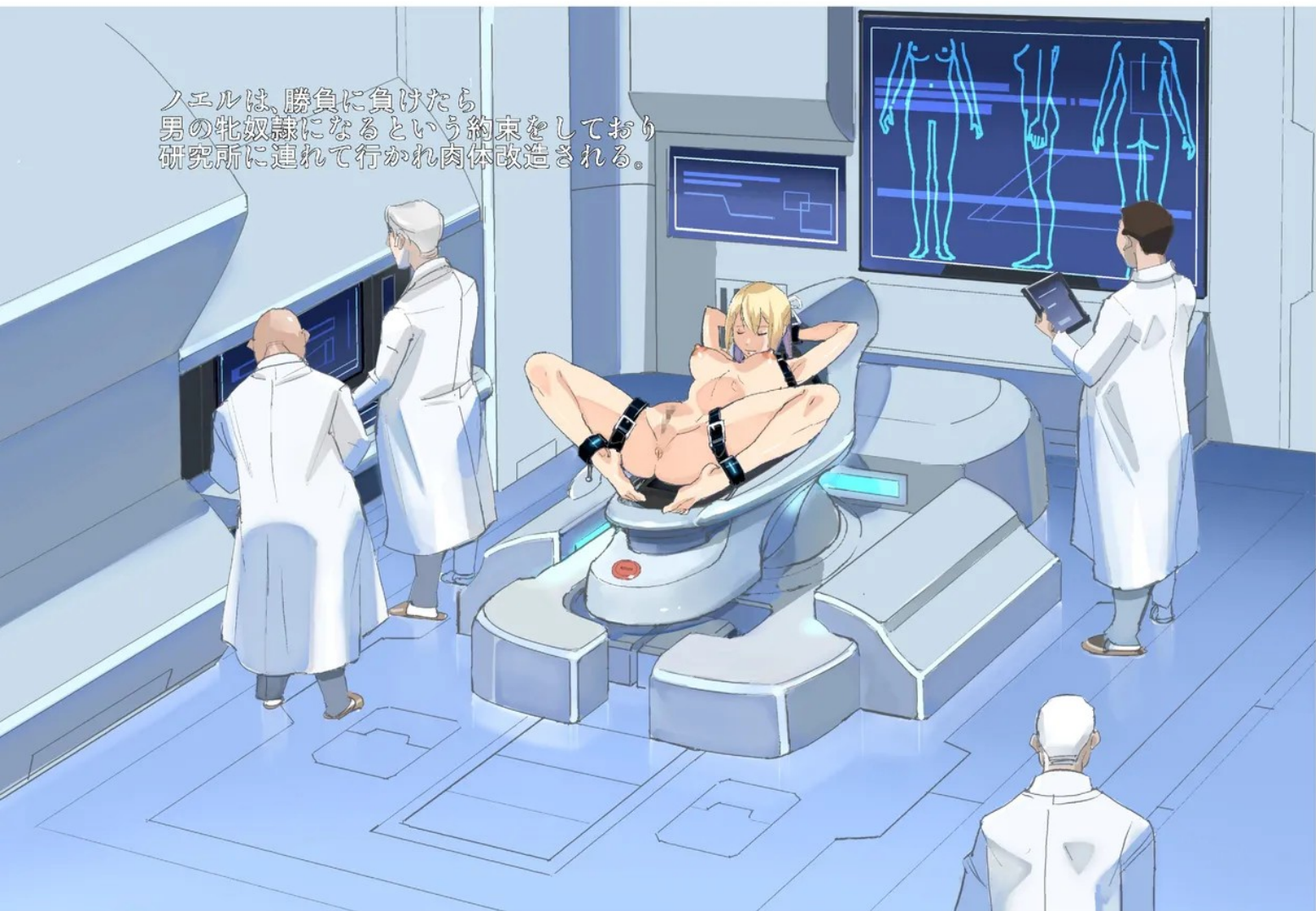
！






勝負は、ともしび学院の圧倒的敗北……。

ノエルは、勝負に負けたら
男の牝奴隷になるという約束をしており
研究所に連れて行かれ肉体改造される。





ノエルが大会参加を決意した
理由が明かされる。

すでにノエルの母親が男の牝奴隷にされていて
大会に勝利すれば解放してくれる約束だったのだ。

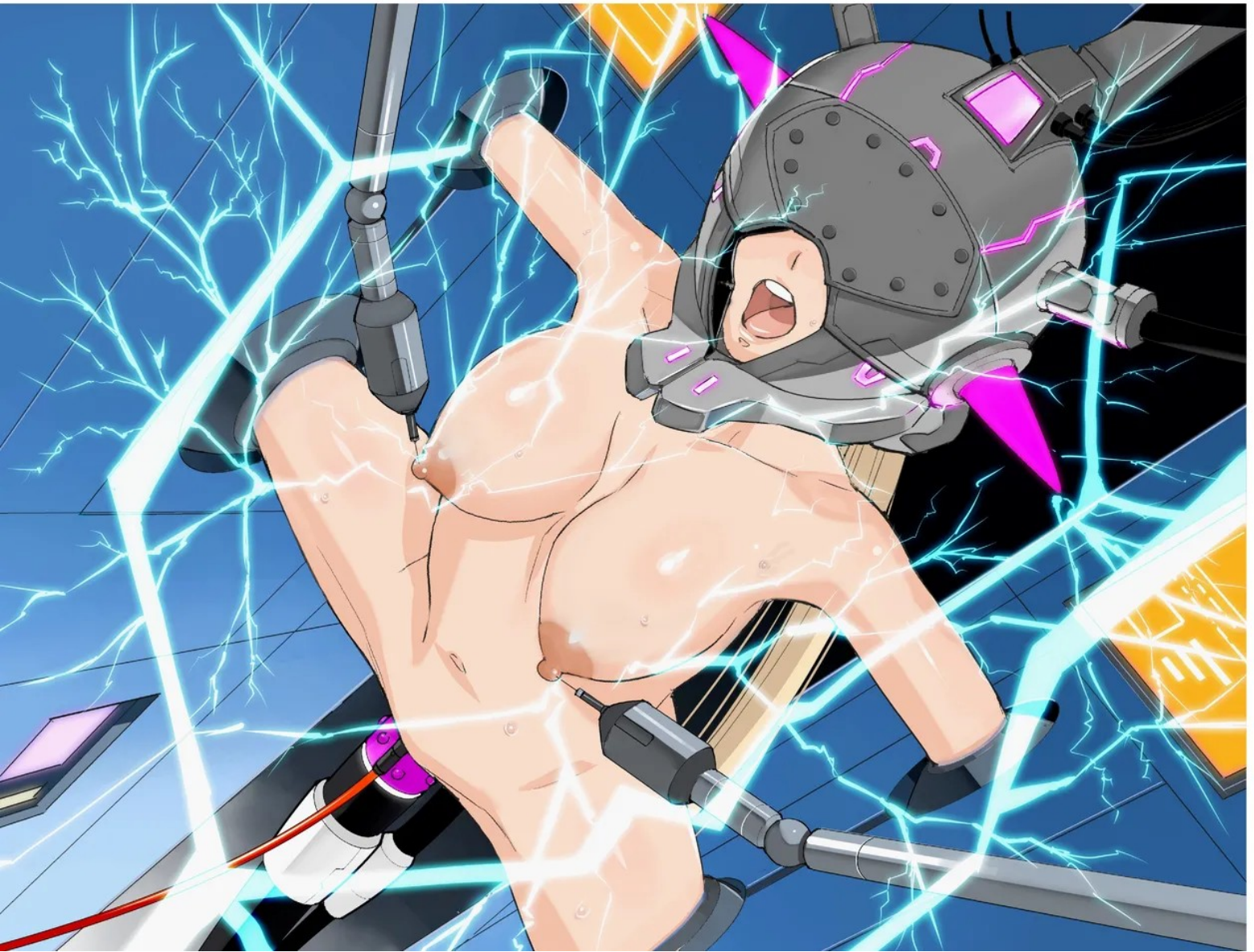
ノエルの母親。

洗腦開始。









アナル開発



母と一緒に快樂の虜になったノエル。





お気に入りのアナルフックをしてもらい
散歩。



